

関西大学堺キャンパス すこやか教養講座（第 6 期）

現代社会において、すこやか（健やか）で豊かに生きていくためには、教養が不可欠です。そこで、関西大学人間健康学部は堺市と連携して、市民の皆さんに「すこやか」な日々を送って頂くために、第 6 期の教養講座を開催します。各分野のトップランナーの講師陣が、現代の教養を分かりやすくお話しします。

第 1 回 9 月 8 日（土）14：00～15：30

ほめることで子どもは育つ？

関西大学人間健康学部教授 杉本 厚夫



子どもは「ほめて育てよ」と言われます。本当でしょうか？ ほめることの功罪について話します。そして、子どものやる気が育つためには、どうすればいいのかを一緒に考えます。

第 3 回 10 月 20 日（土）14：00～15：30

レクリエーションで健康づくり

関西大学人間健康学部教授 涌井 忠昭



あそびから価値を引き出し、生活を活性化するレクリエーションは、私たちの生活に欠かせません。本講座では、レクリエーション活動の実践が、高齢者の生活や健康に及ぼす影響について、実践例を交えながらお話しします。

第 5 回 11 月 10 日（土）14：00～15：30

関西発テレビ文化論

—テレビが輝いていた時

朝日放送特別顧問・元朝日放送社長 西村 嘉郎



現在、放送は大変厳しい環境下にあります。1951 年に民間放送が誕生して 60 年。この節目に関西放送文化を振り返る事によって放送の持つ公共性の意味を再確認し、テレビが知らず知らず失ってきたものは何かを考えてみたいと思います。

第 2 回 9 月 29 日（土）14：00～15：30

生駒の神々の世界

—大都市近郊の民俗宗教聖地

大阪国際大学教授 三木 英



生駒ではいまでも、お百度参りの人の群れ、真夜中の縁日参拝者群、瀧での修行者たち、神霊を招き寄せる在日コリアンの人々を目にすることができます。大都市近郊の、都市とは対照的なこの宗教世界に、皆さんをご案内します。

第 4 回 10 月 27 日（土）14：00～15：30

我集う、故に我在り

—クラブライフの起源とスポーツ

筑波大学大学院人間総合科学研究科教授 菊 幸一



孤独死、無縁死の問題がクローズアップされていますが、私たちが集う力を失えば「死にがい」を喪失してしまいます。その意味で、人が集うこと自体が目的であるクラブの起源に遡り、スポーツと結びつくことの重要性や課題を考えてみたいと思います。

第 6 回 11 月 24 日（土）14：00～15：30

笑う聖像

—なぜ仏像は笑っているのか？

関西大学人間健康学部教授 森下 伸也



日本人は微笑む仏像を見慣れています。聖なる存在を笑う姿で描くのは、実は世界的に珍しいことなのです。他国の聖像と見比べながら、多くの事例を映像資料で紹介し、なぜ仏像は笑っているのか、その理由とルーツを考えます。

場 所：関西大学堺キャンパス

南海電鉄高野線「浅香山」駅下車 徒歩 1 分

（自動車・バイクによる入構はできません。）

対 象：堺市民、関西大学学生、教職員、その他

参加費：無 料

※ 申込方法は裏面をご参照ください。

問合せ：関西大学堺キャンパスグループ

〒590-8515 大阪府堺市堺区香ヶ丘町 1-11-1

072-229-5024（代表）

http://www.kansai-u.ac.jp/Fc_hw/



講師プロフィール

<p>第1回 杉本 厚夫 (すぎもと あつお)</p> <p>広島大学、京都教育大学を経て現職。専門はスポーツ社会学、臨床社会学、子ども文化論。実際に、子どもたちとキャンプをしたり、遊んだりして実践的な研究を行っている。『「かくれんぼ」ができない子どもたち』(ミネルヴァ書房)ほか。</p>	<p>第2回 三木 英 (みき ひずる)</p> <p>宗教集団論研究の他、大震災被災地での宗教や日本における外国籍住民の宗教、都市社会における民俗宗教の調査を行なう。『聖地再訪生駒の神々』(共著)、『日本に生きる移民たちの宗教生活』(共編著)、『復興と宗教』(編著)ほか。</p>
<p>第3回 涌井 忠昭 (わくい ただあき)</p> <p>宇部フロンティア大学短期大学部を経て現職。専門はレクリエーションで、主に福祉レクリエーションに関する教育・研究を行っている。前任地では、地域住民とともにレクリエーション運動の普及・推進およびボランティア活動に心血を注いできた。</p>	<p>第4回 菊 幸一 (きく こういち)</p> <p>九州大学、奈良女子大学を経て現職。教育学博士。専門はスポーツ社会学、体育社会学、生涯スポーツ論。研究対象は、子どもの体育問題からプロフェッショナルスポーツの成立や課題まで幅広い。編著に、『よくわかるスポーツ文化論』(ミネルヴァ書房)ほか。</p>
<p>第5回 西村 嘉郎 (にしむら よしお)</p> <p>関西大学文学部在学中に朝日放送株式会社(ABC)入社。ABC代表取締役社長、取締役相談役、常勤特別顧問を経て現在、特別顧問を務める。その一方、関西大学評議員、同客員教授、日本民間放送連盟理事、オリニピック放送等特別委員会委員長なども歴任。2011年旭日中綬章を受章。</p>	<p>第6回 森下 伸也 (もりした しんや)</p> <p>長崎大学、ウィーン大学、金城学院大学などを経て現職。専門は社会学、ユーモア学。日本笑い学会会長、日本ホスピタル・クラウン協会理事。著書に、『ユーモアの社会学』、『もっと笑うためのユーモア学入門』、『逆説思考』ほか。</p>

(申込方法)

FAXまたはハガキにて、①郵便番号・住所、②お名前・ふりがな、③電話番号、④希望される講座の開催日をご記入の上、締切日必着でお送りください。複数の講座を一括でお申し込みいただいても結構です。

講座開催の3日前までに聴講券を送付いたしますので、当日ご持参ください。

(定員) 150名。応募者多数の場合は、抽選にて決定。当選者・落選者ともに通知いたします。

(宛先) 関西大学堺キャンパス「すこやか教養講座」係

(FAX) 072-229-5082 (住所) 〒590-8515 大阪府堺市堺区香ヶ丘町1-11-1

FAX 送信用紙

関西大学堺キャンパス すこやか教養講座 (第6期)

住所 〒	—
ふりがな 氏名	電話番号 — —

参加	開催日	テーマ・講師	申込締切
	9月8日(土)	ほめることで子どもは育つ? (杉本 厚夫)	8月24日(金)
	9月29日(土)	生駒の神々の世界—大都市近郊の民俗宗教聖地 (三木 英)	9月14日(金)
	10月20日(土)	レクリエーションで健康づくり (涌井 忠昭)	10月5日(金)
	10月27日(土)	我集う、故に我在り—クラブライフの起源とスポーツ (菊 幸一)	10月12日(金)
	11月10日(土)	関西発テレビ文化論—テレビが輝いていた時 (西村 嘉郎)	10月26日(金)
	11月24日(土)	笑う聖像—なぜ仏像は笑っているのか? (森下 伸也)	11月9日(金)

参加を希望される日の「参加」欄に○をご記入ください。